

編集をおえてのひとこと。

今

今回、会員企業紹介の取材で、銀座の歌舞伎座タワーを訪れました。歌舞伎は日本の伝統芸能ですが、私は大学の頃に落語をやっていました。いわゆる、落研です。

大学に進学した当初、演劇部に入ろうと思っていたのですが、毎月二千円の部費が必要なため躊躇していました。そこで、なんとなく見学に行った落研は部費がかからなかったのが、大きな入部の動機になりました。発表会や、福祉施設等への出前落語に備えて落語の練習をしていましたが、私の所属した落研は、プロの落語家や顧問の先生に指導を受けるわけではなく、部員で落語を見せ合い、自分たちで落語の完成度を高めていくスタイルでした。ちょうど、Internet ♥ Youでお話を伺った、西塚さんの吹奏楽団と同じようだなと思ったところですよ。

この「編集をおえてのひとこと」にオチをつけなきゃと考えはじめたら、何も思い浮かばなくなってしまいました。まだまだ修行が足りません。次号は頑張ります。角

歌舞伎座タワーで
記念撮影



次回予告

JPNIC新役員紹介、
Internet Week ショーケース、
ICANN64日本開催、
若者支援

etc.

ご期待ください

会員企業紹介の取材で、東京・東銀座にある歌舞伎座タワーを訪れました。その名の通り、オフィスタワーの下には歌舞伎座があります。



歌舞伎座タワー



会議室の名前は収容人数を表しているそうです

JPNIC CONTACT INFO ▶ お問い合わせ先



JPNIC Q&A

<https://www.nic.ad.jp/ja/question/>

JPNICに対するよくあるお問い合わせを、Q&Aのページでご紹介しております。



詳しくはこちら



JPNIC ニュースレターについて

- ▶ すべてのJPNICニュースレターはHTMLとPDFでご覧いただけます。
- ▶ JPNICニュースレターの内容に関するお問い合わせ、ご意見は jpnic-news@nic.ad.jp 宛にお寄せください。
- ▶ なおJPNICニュースレターのバックナンバーの冊子をご希望の方には、一部900円（消費税・送料込み）にて実費頒布しております。現在までに1号から67号までご用意しております。ただし在庫切れの号に関してはコピー版の送付となりますので、あらかじめご了承ください。
- ▶ ご希望の方は、希望号、部数・送付先・氏名・電話番号をFAXもしくは電子メールにてお送りください。折り返し請求書をお送りいたします。ご入金確認後、ニュースレターを送付いたします。
- 宛先 FAX: 03-5297-2312 ■ 電子メール: jpnic-news@nic.ad.jp



詳しくはこちら

JPNIC ニュースレター 第68号 2018年3月15日発行

発行人 後藤滋樹
発行 一般社団法人
日本ネットワークインフォメーションセンター
〒101-0047
東京都千代田区内神田3-6-2
アーバンネット神田ビル4F

Tel 03-5297-2311
Fax 03-5297-2312
編集 インターネット推進部
制作・印刷 図書印刷株式会社

JPNIC 認証局に関する情報公開

JPNICプライマリルート認証局
(JPNIC Primary Root Certification Authority S2)のフィンガープリント
SHA-1:C9:4F:B6:FC:95:71:44:D4:BC:44:36:AB:3B:C9:E5:61:2B:AC:72:43
MD5:43:59:37:FC:40:9D:7D:95:01:46:21:AD:32:5E:47:6F
JPNIC認証局のページ <http://jpnica.nic.ad.jp/>